

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・重度・重複学級・1グループ		担当者名	○小谷 真樹子
教科・領域名		音楽			
ね ら い		(1)曲想と音楽の構造について体感し、音楽表現に必要な力を育む。 (2)音楽表現を自ら引きだし、自分なりに音楽を感じ取る力を育む。 (3)主体的・協力的に学習に取り組み、音楽経験により生活を明るく豊かなものにする感性を育む。			
曜日・校時・時間		水曜日・4時間目・10:45～11:35			
指導場所		音楽室			
年間授業時数		38 時間			
使用教科書		歌のミュージックランド(教育芸術社)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	和楽器や日本の曲に 親しもう	6	○日本の音楽や楽器(箏)について学び、表現を楽しむ。 □箏の音色の特徴や、鳴らし方について知る。(知識・技能) □爪や手を使って弦を鳴らし、弦や磯の振動に気付き、興味をもつことができる。 (思考・判断・表現) □箏曲を中心にいろいろな演奏を鑑賞しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・一人一人に合わせた奏法を提示する。 ・落ち着いて活動に参加できる環境を設定する。 ・タブレット端末等、映像を活用し、和楽器や日本歌曲で歌われている歌詞や情景等の興味を引き出す。
5					
6	旋律楽器を弾いてみ よう	7	○いろいろな種類の旋律楽器の名前を知り、演奏することを楽しむ。 □写真カードを見て、音楽室にある旋律楽器を見付けて鳴らすことができる。 (知識・技能) □鍵盤に印されたマークを見ながら、簡単な旋律を弾けるようになる。(思考・判断・表現) □自分の好きな楽器を見つけ、楽しく演奏しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・演奏する達成感を味わえるよう、編曲や演奏形態を工夫する。 ・演奏のしやすい方法を工夫し、達成感を得られるようにする。 ・シール等を鍵盤に貼り、鳴らす場所が分かりやすいように工夫する。
7					
9	みんなで歌おう	4	○美しく豊かに歌う歌い方を学ぶ。 □歌う時の姿勢・口の開け方・身体の使い方を学習する。(知識・技能) □正しい発声や豊かな響きを考えて歌う。(思考・判断・表現) □積極的に歌おうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・歌う時の姿勢を保ちながらリラックスして歌えるようにする。 ・歌詞の意味をイメージできるように写真を用いる。
10	バレエ音楽に親しもう	3	○物語中の音楽の役割や舞踏の美しさを味わう。 □物語のあらすじを知り、曲想や舞踏の特徴的な場面を鑑賞しようとしている。 (知識・技能)(主体的に学習に取り組む態度) □場面を見返し、好きな場面を写真カードで示すことができる。(思考・判断・表現)		・タブレット端末やDVD等、映像を活用し、場面を抜粋しながら、繰り返し鑑賞する。
11	アンサンブルをしよう	7	○打楽器のアンサンブルを楽しむ。 □伴奏に合わせて友達と一緒に演奏を始め、終えることができる。(知識・技能) □リズムの重なり合いや響きを楽しむことができる。(思考・判断・表現) □鍵盤楽器や打楽器等、担当楽器の練習に意欲的に取り組み、音の響き合いを感じながら合奏しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・複数の打楽器の中から、好きな楽器を選択できるようにする。 ・始まりや終わりが分かりやすいように伴奏を工夫する。
12					
1	音楽で表現しよう	3	○音楽を聴き、動きを模倣しながら身体表現する。 □動きを見て模倣できる。(知識・技能) □音楽を聴き、ダイナミックに身体表現できる。(思考・判断・表現) □音楽に合わせて、即興的な表現をしようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・強弱や緩急等の理解が深まるように伴奏を工夫する。
2	世界の音楽(民族音楽)	4	○世界の音楽に触れ、イメージをもって演奏を楽しむ。 □世界の音楽を鑑賞し、特徴的な旋律やリズムを感じて、演奏ができる。(知識・技能) □各曲の好きなどころ、面白いところ等を感じ取り、発表しようとしている。(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)		・タブレット端末やDVD等、映像を活用し、場面を抜粋しながら、イメージを膨らませていく。
3	気持ちを込めて歌おう	4	○歌詞や曲想を感じ取り、気持ちを込めて歌唱や身体表現をする。 □国歌は国の象徴として大切にされてきたことを理解し、歌唱、表現できる。 (知識・技能)(思考・判断・表現) □歌詞に出てくる写真等を見て、曲の雰囲気を感じて歌唱、表現しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・音楽に合わせて一緒に身体を揺らす等、様々な表現を引き出していく。 ・手話を取り入れ、イメージの共有を図る。
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・普通学級・Ⅰ類型・2グループ		担当者名	○小谷 真樹子
教科・領域名		音楽			
ね ら い		(1)曲想と音楽の構造について体感し、音楽表現に必要な力を育む。 (2)音楽表現を自ら引きだし、自分なりに音楽を感じ取る力を育む。 (3)主体的・協力的に学習に取り組み、音楽経験により生活を明るく豊かなものにする感性を育む。			
曜日・校時・時間		水曜日・4時間目・10:45～11:35			
指導場所		音楽室			
年間授業時数		38 時間			
使用教科書		歌のミュージックランド(教育芸術社)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	和楽器や日本の曲に 親しもう	6	○日本の音楽や楽器(箏)について学び、表現を楽しむ。 □箏の音色の特徴や、鳴らし方について知る。(知識・技能) □爪や手を使って弦を鳴らし、弦や磯の振動に気付き、興味をもつことができる。 (思考・判断・表現) □箏曲を中心にいろいろな演奏を鑑賞しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・一人一人に合わせた奏法を提示する。 ・落ち着いて活動に参加できる環境を設定する。 ・タブレット端末等、映像を活用し、和楽器や日本歌曲で歌われている歌詞や情景等の興味を引き出す。
5					
6	旋律楽器を弾いてみ よう	7	○いろいろな種類の旋律楽器の名前を知り、演奏することを楽しむ。 □写真カードを見て、音楽室にある旋律楽器を見付けて鳴らすことができる。 (知識・技能) □鍵盤に印されたマークを見ながら、簡単な旋律を弾けるようになる。(思考・判断・表現) □自分の好きな楽器を見つけ、楽しく演奏しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・演奏する達成感を味わえるよう、編曲や演奏形態を工夫する。 ・演奏のしやすい方法を工夫し、達成感を得られるようにする。 ・シール等を鍵盤に貼り、鳴らす場所が分かりやすいように工夫する。
7					
9	みんなで歌おう	4	○美しく豊かに歌う歌い方を学ぶ。 □歌う時の姿勢・口の開け方・身体の使い方を学習する。(知識・技能) □正しい発声や豊かな響きを考えて歌う。(思考・判断・表現) □積極的に歌おうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・歌う時の姿勢を保ちながらリラックスして歌えるようにする。 ・歌詞の意味をイメージできるように写真を用いる。
10	バレエ音楽に親しもう	3	○物語中の音楽の役割や舞踏の美しさを味わう。 □物語のあらすじを知り、曲想や舞踏の特徴的な場面を鑑賞しようとしている。 (知識・技能)(主体的に学習に取り組む態度) □場面を見返し、好きな場面を写真カードで示すことができる。(思考・判断・表現)		・タブレット端末やDVD等、映像を活用し、場面を抜粋しながら、繰り返し鑑賞する。
11	アンサンブルをしよう	7	○打楽器のアンサンブルを楽しむ。 □伴奏に合わせて友達と一緒に演奏を始め、終わることができる。(知識・技能) □リズムの重なり合いや響きを楽しむことができる。(思考・判断・表現) □鍵盤楽器や打楽器等、担当楽器の練習に意欲的に取り組み、音の響き合いを感じながら合奏しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・複数の打楽器の中から、好きな楽器を選択できるようにする。 ・始まりや終わりが分かりやすいように伴奏を工夫する。
12					
1	音楽で表現しよう	3	○音楽を聴き、動きを模倣しながら身体表現する。 □動きを見て模倣できる。(知識・技能) □音楽を聴き、ダイナミックに身体表現できる。(思考・判断・表現) □音楽に合わせて、即興的な表現をしようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・強弱や緩急等の理解が深まるように伴奏を工夫する。
2	世界の音楽 (民族音楽)	4	○世界の音楽に触れ、イメージをもって演奏を楽しむ。 □世界の音楽を鑑賞し、特徴的な旋律やリズムを感じて、演奏ができる。(知識・技能) □各曲の好きなどころ、面白いところ等を感じ取り、発表しようとしている。(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)		・タブレット端末やDVD等、映像を活用し、場面を抜粋しながら、イメージを膨らませていく。
3	気持ちを込めて歌おう	4	○歌詞や曲想を感じ取り、気持ちを込めて歌唱や身体表現をする。 □国歌は国の象徴として大切にされてきたことを理解し、歌唱、表現できる。(知識・技能)(思考・判断・表現) □歌詞に出てくる写真等を見て、曲の雰囲気を感じて歌唱、表現しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・音楽に合わせて一緒に身体を揺らす等、様々な表現を引き出していく。 ・手話を取り入れ、イメージの共有を図る。
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・普通学級・Ⅰ類型・3グループ		担当者名	○小松 悠太
教科・領域名		音楽			
ね ら い		(1))曲想と音楽の構造の関わりを理解し、音楽表現に必要な技能を育む。 (2)音楽表現を自分なりに創意工夫し音楽を味わって聴く力を育む。 (3)主体的・協力的に学習に取り組み、音楽経験深め、生活を明るく豊かなものにしていく態度を育む。			
曜日・校時・時間		水曜日・3時間目・9:50～10:40			
指導場所		音楽室			
年間授業時数		38 時間			
使用教科書		歌のミュージックランド(教育芸術社)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	和楽器や日本の曲に 親しもう	6	○日本の音楽や楽器(箏)について学び、表現を味わう。 □箏の音色の特徴や、箏の調子(平調子)について知る。(知識・技能) □構え方と唱歌を覚え、簡単な曲の演奏をする。(思考・判断・表現) □箏曲を中心にいろいろな演奏を鑑賞しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・タブレット端末等、映像を活用し、和楽器や日本歌曲で歌われている歌詞や情景等の興味を引き出す。	
5					
6	旋律楽器を弾いてみ よう	7	○いろいろな種類の旋律楽器と奏法を知り、演奏することを楽しむ。 □いろいろな種類の旋律楽器を探し、奏法を楽しく体験できる。(知識・技能) □楽器に合った奏法で簡単な旋律を弾けるようになる。(思考・判断・表現) □自分の好きな楽器を見つけ、気持ちを込めて演奏しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)	・演奏する達成感を味わえるよう、生徒の実態に応じて編曲や演奏形態を工夫する。 ・演奏するテンポが分かりやすいように、拍を示していく。	
7					
9	みんなで歌おう	4	○美しく豊かに歌う歌い方を学ぶ。 □歌う時の姿勢・口の開け方・身体を使い方を学習する。(知識・技能) □正しい発声や豊かな響きを考えて歌う。(思考・判断・表現) □積極的に歌おうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・歌う時の姿勢を保ちながらリラックスして歌えるようにする。 ・歌詞の意味をイメージできるように写真を用いる。	
10	バレエ音楽に親しもう	3	○歌詞やセリフのない舞台芸術に興味をもち、曲想や舞踏に込められた気持ちや情景を感じ取る。 □バレエの特徴や物語のあらすじを知り、興味をもって鑑賞しようとしている。 (知識・技能)(主体的に学習に取り組む態度) □場面に対して、気持ちカードや代弁するセリフを付けたり、模倣して身体表現したりする。(思考・判断・表現)	・タブレット端末やDVD等、映像を活用し、場面を抜粋しながら、鑑賞する。 ・プリント学習を取り入れていく。	
11	アンサンブルをしよう	7	○担当パートに責任をもち、身近なポップスの合奏をする。 □自分が演奏したいパートを選び、模範演奏に合わせて練習する。(知識・技能) □楽曲を聴き、どんな楽器が使われているのか、考える。(思考・判断・表現) □鍵盤楽器や打楽器等、担当楽器の練習に意欲的に取り組み、音の響き合いを感じながら合奏しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・メトロノームを使用したり、教員が拍を打ったりすることで、拍を合わせられるようにする。 ・鳴らす部分が分かりやすい楽譜を作成する。 ・演奏する達成感を味わえるよう、生徒の実態に応じて編曲や演奏形態を工夫する。	
12					
1	音楽で表現しよう	3	○音楽を聴き、動きを模倣しながら身体表現する。 □動きを見て模倣できる。(知識・技能) □音楽を聴き、ダイナミックに身体表現できる。(思考・判断・表現) □音楽に合わせて、即興的な表現をしようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・強弱や緩急等の理解が深まるように伴奏を工夫する。	
2	世界の音楽(民族音楽)	4	○世界各地の音楽に触れ、その良さを味わう。 □使われている楽器や声の音色に注目して鑑賞し、演奏ができる。(知識・技能) □各曲の好きなどころ、面白いところ等を感じ取り、自分の言葉で発表しようとしている。(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)	・タブレット端末やDVD等、映像を活用し、場面を抜粋しながら、イメージを膨らませていく。	
3	気持ちを込めて歌おう	4	○歌詞や曲想を感じ取り、気持ちを込めて歌唱する。 □国歌は国の象徴として大切にされてきたことを理解し、歌唱表現できる。(知識・技能)(思考・判断・表現) □歌詞の意味や楽譜の音楽用語を読み取り、曲の雰囲気を感じて歌唱、表現しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・フレーズ毎に区切って少しずつ繰り返し指導する。	
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・普通学級・Ⅰ類型・4グループ		担当者名	○小松 悠太
教科・領域名		音楽			
ね ら い		(1))曲想と音楽の構造の関わりを理解し、音楽表現に必要な技能を育む。 (2)音楽表現を自分なりに創意工夫し音楽を味わって聴く力を育む。 (3)主体的・協力的に学習に取り組み、音楽経験深め、生活を明るく豊かなものにしていく態度を育む。			
曜日・校時・時間		水曜日・3時間目・9:50～10:40			
指導場所		音楽室			
年間授業時数		38 時間			
使用教科書		歌のミュージックランド(教育芸術社)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	和楽器や日本の曲に 親しもう	6	○日本の音楽や楽器(箏)について学び、表現を味わう。 □箏の音色の特徴や、箏の調子(平調子)について知る。(知識・技能) □構え方と唱歌を覚え、簡単な曲の演奏をする。(主体的に学習に取り組む態度) □箏曲を中心にいろいろな演奏を鑑賞する。(思考・判断・表現)	・タブレット端末等、映像を活用し、 和楽器や日本歌曲で歌われている 歌詞や情景等の興味を引き出す。	
5					
6	旋律楽器を弾いてみ よう	7	○いろいろな種類の旋律楽器と奏法を知り、演奏することを楽しむ。 □いろいろな種類の旋律楽器を探し、奏法を楽しく体験できる。(知識・技能) □楽器に合った奏法で簡単な旋律を弾けるようになる。(思考・判断・表現) □自分の好きな楽器を見つけ、気持ちを込めて演奏する。 (主体的に学習に取り組む態度)	・演奏する達成感を味わえるよう、 生徒の実態に応じて編曲や演奏形 態を工夫する。 ・鳴らす場所と譜面の指示する場 所が一致しやすいように視覚支援 を工夫する。 ・演奏するテンポが分かりやすいよ うに、拍を示していく。	
7					
9	みんなで歌おう	4	○美しく豊かに歌う歌い方を学ぶ。 □歌う時の姿勢・口の開け方・身体の使い方を学習する。(知識・技能) □正しい発声や豊かな響きを考えて歌う。(思考・判断・表現) □積極的に歌う。(主体的に学習に取り組む態度)	・模範演奏を提示し、独特の音の 変化に気付けるようにしていく。 ・独特な間を感じて鳴らせる身近な 楽器を提示する。	
10	バレエ音楽に親しもう	3	○歌詞やセリフのない舞台芸術に興味をもち、曲想や舞踏に込められた気持ちや情景 を感じ取る。 □あらすじを知り、興味をもって鑑賞できる。(思考・判断・表現) □場面に対して、気持ちカードや代弁するセリフを付けたり、模倣して身体表現したりす る。(知識・技能)(主体的に学習に取り組む態度)	・タブレット端末やDVD等、映像を 活用し、場面を抜粋しながら、鑑賞 する。 ・プリント学習を取り入れていく。	
11	アンサンブルをしよう	7	○担当パートに責任をもち、身近なポップスの合奏をする。 □楽曲を聴き、どんな楽器が使われているのか、考える。(思考・判断・表現) □自分が演奏したいパートを選び、模範演奏に合わせて練習する。(知識・技能) □鍵盤楽器や打楽器等、担当楽器の練習に意欲的に取り組み、音の響き合いを感じな がら合奏する。(主体的に学習に取り組む態度)	・メトロノームを使用したり、教員が 拍を打ったりすることで、拍を合わ せられるようにする。 ・鳴らす部分が分かりやすい楽譜 を作成する。 ・演奏する達成感を味わえるよう、 生徒の実態に応じて編曲や演奏形 態を工夫する。	
12					
1	音楽で表現しよう	3	○音楽を聴き、動きを模倣しながら身体表現する。 □音楽をよく聴き、動きをよく見て、ダイナミックに身体表現できる。(思考・判断・表現) ○音楽に合わせて、即興的な表現をする。(主体的に学習に取り組む態度)	・強弱や緩急等の理解が深まるよ うに伴奏を工夫する。	
2	世界の音楽(民族音 楽)	4	○世界各地の音楽に触れ、その良さを味わう。 □使われている楽器や声の音色に注目して鑑賞し、演奏ができる。(知識・技能) □各曲の好きなどころ、面白いところ等を感じ取り、自分の言葉で発表できる。 (思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)	・タブレット端末やDVD等、映像を 活用し、場面を抜粋しながら、イ メージを膨らませていく。	
3	気持ちを込めて歌おう	4	○歌詞や曲想を感じ取り、気持ちを込めて歌唱する。 □歌詞の意味や楽譜の音楽用語を読み取り、曲の雰囲気を感じて歌唱、表現できる。 (主体的に学習に取り組む態度) □国歌は国の象徴として大切にされてきたことを理解し、歌唱表現できる。 (知識・技能)(思考・判断・表現)	・フレーズ毎に区切って少しずつ繰 り返し指導する。	
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・普通学級・Ⅱ類型・5・6グループ		担当者名	○小松 悠太
教科・領域名		音楽			
ね ら い		(1)曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解し、音楽表現に必要な技能を育む。 (2)音楽表現を創意工夫し音楽を自分なりに評価して味わって聴くことができる力を育む。 (3)主体的・協力的に音楽の学習に取り組み、音楽経験を生かして、生活を明るく豊かなものにしていく態度を育む。			
曜日・校時・時間		水曜日・5時間目・11:40～12:30			
指導場所		音楽室			
年間授業時数		38.0 時間			
使用教科書		歌のミュージックランド(教育芸術社)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	和楽器や日本の曲に 親しもう	5	○日本の音楽や楽器(箏)について学び、その良さに気付く。 □箏の音色の特徴や、箏の調子(平調子)について知る。(知識・技能) □構え方と唱歌を覚え、演奏をする。(思考・判断・表現) □箏曲を中心にいろいろな演奏を鑑賞する。(主体的に学習に取り組む態度)	・タブレット端末等、映像を活用し、和楽器や日本歌曲で歌われている歌詞や情景等の興味を引き出す。	
5					
6	旋律楽器を弾いてみ よう	7	○いろいろな種類の旋律楽器と奏法を知り、演奏する。 □いろいろな種類の旋律楽器を探し、演奏を体験する。(知識・技能) □楽器に合った奏法で旋律が弾けるようになる。(思考・判断・表現) □自分の好きな楽器を見付け、気持ちを込めて演奏する。(主体的に学習に取り組む態度)	・演奏する達成感を味わえるよう、編曲や演奏形態を工夫する。 ・鳴らす場所と譜面の指示する場所が一致しやすいように視覚支援を工夫する。 ・演奏するテンポが分かりやすいように、拍を示していく。	
7					
9	みんなで歌おう	4	○美しく豊かに歌う歌い方を学ぶ。 □歌う時の姿勢・口の開け方・身体を使い方を学習する。(知識・技能) □正しい発声や豊かな響きを考えて歌う。(思考・判断・表現) □積極的に歌う。(主体的に学習に取り組む態度)	・歌う時の姿勢を保ちながらリラックスして歌えるようにする。 ・歌詞の意味をイメージできるように絵や写真を用いる。	
10	バレエ音楽に親しもう	4	○歌詞やセリフのない舞台芸術に興味をもち、曲想や舞踏に込められた気持ちや情景を感じ取る。(知識・技能) □曲想や舞踏の特徴的な場面に興味をもって鑑賞できる。(思考・判断・表現) □印象に残った場面にに対して、感じ取ったことを言葉や絵等にして表現できる。(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)	・タブレット端末やDVD等、映像を活用し、場面を抜粋しながら、鑑賞する。	
11	アンサンブルをしよう	7	○担当パートに責任をもち、身近なポップスの合奏をする。 □どんな楽器が使われているのか、考える。(思考・判断・表現) □自分が演奏したいパートを選び、拍を合わせることを意識して演奏する。(知識・技能) □鍵盤楽器や打楽器等、担当楽器の練習に意欲的に取り組み、音の響き合いを感じながら合奏する。(主体的に学習に取り組む態度)	・話し合い活動を取り入れ、主体的に取り組めるようにする。 ・メトロノームを使用したり、教員が拍を打ったりすることで、拍を合わせられるようにする。 ・生徒の実態に応じてアレンジを工夫する。	
12					
1	音楽で表現しよう	3	○音楽を聴き、動きを模倣しながら身体表現する。 □動きを見て模倣できる。(知識・技能) □音楽をよく聴き、ダイナミックに身体表現できる。(思考・判断・表現) □音楽に合わせて、即興的な表現をする。(主体的に学習に取り組む態度)	・強弱や緩急等の理解が深まるように伴奏を工夫する。	
2	世界の音楽(民族音楽)	4	○世界各地の音楽に触れ、その良さを味わう。 □声や楽器の音色や旋律の音の動きに注目して鑑賞し、演奏ができる。(知識・技能) □各曲の美しいところ、好きなどころ等を感じ取り、自分の言葉で発表できる。(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)	・タブレット端末やDVD等、映像を活用し、場面を抜粋しながら、イメージを膨らませていく。	
3	気持ちを込めて歌おう	4	○歌詞や曲想を感じ取り、気持ちを込めて歌唱する。 □歌詞の意味や楽譜の音楽用語を読み取り、曲の雰囲気意識して歌唱、表現できる。(主体的に学習に取り組む態度) □国歌は国の象徴として大切にされてきたことを理解し、歌唱、表現できる。(知識・技能)(思考・判断・表現)	・フレーズ毎に区切って少しずつ繰り返し指導する。 ・手話を取り入れ、イメージの共有を図る。	
備考					